

ボードゲームを用いた SDGs ワークショップ「気候変動から世界を守れ！」の開発と実践
Developing & Delivering an original SDGs Workshop using Board-Game

日本科学未来館
National Museum of Emerging Science and Innovation(Miraikan)

[実施日]

2017 年 11 月 16 日 ～ (現在も継続して実施中)

[実施場所]

日本科学未来館、その他外部機関にて

[関連の深い Goal]

Goal 4 質の高い教育をみんなに

Goal 1 3 気象変動に具体的な対策を

Goal 1 7 パートナーシップで目標を達成しよう

[実施報告]

SDGs で掲げられる 17 のゴールを達成するには、立場の異なる相手と対話し協力することが欠かせません。そこで日本科学未来館では、SDGs の担い手となる全ての方を対象に、ボードゲームを通して対話の楽しさや難しさを味わい、その重要性を学ぶワークショップを開発しました。

本ワークショップのテーマである気候変動は、気温上昇やそれに伴う様々な災害があらゆる地域で生じているため、すべての人が当事者として対話しやすい題材です。ゲーム中では、5つの架空の国があり、参加者はいずれかの国のリーダーとなります。そして気候変動に伴う危機から国を守るために、科学者が示した情報や自国の経済事情などをもとに国の方針を決めていきます。国内での意見の相違に触れたり、事情の異なる他国と議論したりすることで、課題解決における対話に必要なスキルを養い、SDGs を“自分事”として捉えるきっかけを得ることができます。

本ワークショップは、日本科学未来館に来館した学校団体向けへ実施するとともに、館外の方にも広く実施いただけるよう、スライド資料やマニュアルなどの素材一式を無料で公開しています(参照：<https://www.miraikan.jst.go.jp/guide/group/provision.html>)。公開後、科学館・学校・NPO 等、様々な方から幅広く授業などでご活用いただいております。参加した子どもたちからは、「ほかの国と意見が食い違うときに、どうすればいいかを考えるのが楽しかった」「今度は違う国のリーダーになってもう一度やりたい」などの声を頂いています。



ボードゲームを使って、自分の国を守ることに挑戦します



ゲーム中の「国連会議」の様子